

海に山に大地に 学びと出会いが織りなす 共生・創造都市 上越

上越市第5次総合計画 (改定版)

平成19年度 ➡ 平成26年度

はじめに



平成17年1月1日、日常生活圏を同じくする14の市町村が一つのまちとなり、新たな一歩を踏み出しました。以来、新市建設計画で掲げた「海に山に大地に なりわいと文化あふれる 共生都市上越」の実現を目指し、私たちは新しい上越市のまちづくりに懸命に取り組んでまいりました。そして、合併から約3年が経過し、各地域が、それぞれの特性をいかしながら一つのまちとしてまとまっていく「新しいまちの姿」が見えつつあると実感しております。

この「共生」に向けた取組を進めながら、さらに新たなステップを踏み出すため、まちづくりの方向性を明らかにし、市民と行政が共有する明確なビジョンの下、一層の推進力を持って今後のまちづくりを進めていく必要があります。このような考えから、新市建設計画の理念を踏まえ、上越市第5次総合計画を全面的に改定しました。

本計画では、「海に山に大地に 学びと出会いが織りなす 共生・創造都市 上越」を、目指すまちの将来都市像として掲げました。これは、お互いの良さをいかし、共に支え合い、共に生きていく「共生」の理念を大切にしながら、「学び」と「出会い(交流)」の好循環があらゆるものを創造する源泉となっていくまちを思い描いたものです。それはすなわち、広域高速交通網の要衝に位置し、豊かな自然が育んだ歴史や文化・産業あふれるこの上越市に、市内外から多くの人が集い、多様な交流を通じて人と人との関わり、その中から市民一人ひとりが新たな発見や生きがいを感じ、互いを高めつつ生き生きと自立した生活をおくる、活力あるまちを目指すものです。

第5次総合計画の改定に当たっては、平成17年6月に始まった総合計画市民会議の委員の方々のもとより、多くの市民の皆様から参画していただきました。この計画は、市民と行政が、共に知恵を出し合い、互いにまちづくりへの思いを込めながら、計画としての熟度を高めてきた成果であると認識しております。総合計画市民会議及び総合計画審議会の各委員の皆様をはじめ、本計画の改定にご尽力いただきました多くの皆様に深く感謝申し上げますとともに、計画の実現に向け市政への一層の参画をお願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

上越市長 木浦正幸

上越市第5次総合計画(改定版)

目次

序論 ー上越市の特性と課題ー

1 上越市の概況	3
2 上越市の歴史	8
3 時代の潮流	14
4 上越市が直面する課題	20
5 上越市の地域特性と潜在力	26

基本構想

序章 総合計画の改定に当たって	40
1 計画改定の趣旨	40
2 計画の位置付け	41
3 計画の性質	41
4 計画の構成	42
5 基本構想の構成	43
第1章 基本理念・将来都市像	46
1 基本理念	46
2 将来都市像	47
第2章 まちづくり重点戦略	50
1 地域コミュニティでの交流による「ご近所の底力」の向上	52
2 市内の循環・交流による「地産地消」の推進	53
3 広域的な交流による「上越サポーター」の獲得	54
4 にぎわいを生み出す空間をつくる「まちの陣形」の強化	55
5 学びを生み出す空間をつくる「上越学」の確立	56
第3章 基本政策	58
1 人にやさしい自立と共生のまち	59
2 自立した自治体運営が確立したまち	60
3 つながりを育み続ける都市基盤が確立したまち	61
4 自然と共生し、安全に安心して暮らせるまち	62
5 活発な産業が地域に活力を生み出すまち	63
6 みんなの健やかな生活を支え合うまち	64
7 人が学び、育ち、高め合うまち	65
第4章 土地利用構想	68
1 土地利用の基本的な考え方	68
2 都市構造	72
3 エリア別土地利用	76

基本計画

基本計画の構成	85
第1章 基本指標	88
第1節 将来人口	88
第2節 財政状況	90
第2章 重点プロジェクト	94
第1節 地域コミュニティでの交流による「ご近所の底力」の向上	96
[1 地域ぐるみの課題解決プロジェクト]	
[2 子どもが主役のコミュニティプロジェクト]	
第2節 市内の循環・交流による「地産地消」の推進	98
[1 循環による価値向上プロジェクト]	
[2 交歓による助け合いプロジェクト]	
第3節 広域的な交流による「上越サポーター」の獲得	100
[1 ちょこっと上越・おためしプロジェクト]	
[2 じっくり上越・ほんもの体験プロジェクト]	
[3 広域的都市連携プロジェクト]	
第4節 にぎわいを生み出す空間をつくる「まちの陣形」の強化	102
[1 まちなか公共空間再生プロジェクト]	
[2 地域の茶の間再生プロジェクト]	
第5節 学びを生み出す空間をつくる「上越学」の確立	104
[1 上越キッズスクールプロジェクト]	
[2 上越まるごとキャンパスプロジェクト]	
第3章 分野別計画	108
第1節 人にやさしい自立と共生のまち	
1 住民自治と市民活動の充実した市民が主役のまちづくり	114
2 協調と融和を基調とした人にやさしいまちづくり	116
第2節 自立した自治体運営が確立したまち	
1 効果的で効率的な行政運営の推進	118
2 弾力性のある自立した財政基盤の確立	120
第3節 つながりをつなぐ都市基盤が確立したまち	
1 地域の特性をいかした魅力あふれる空間の形成	122
2 人やまちをつなぎ魅力を高める交通ネットワークの確立	124
第4節 自然と共生し、安全に安心して暮らせるまち	
1 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	126
2 災害から市民の生命と財産を守るまちづくり	128
3 犯罪と事故から市民を守るまちづくり	130
4 雪と上手に付き合う暮らしを実現するまちづくり	132

第5節	活発な産業が地域に活力を生み出すまち	
1	農林水産業によるなりわいを創出するまちづくり	134
2	ものづくり産業による付加価値を高めるまちづくり	136
3	交流によるにぎわいと「外貨」をもたらすまちづくり	138
4	企業連携と雇用促進により経済基盤を強化するまちづくり	140
第6節	みんなの健やかな生活を支え合うまち	
1	心身共に健康で暮らせるまちづくり	142
2	誰もが社会の一員としていきいきと暮らせる福祉のまちづくり	144
3	みんなが笑顔で子育てできるまちづくり	146
第7節	人が学び、育ち、高め合うまち	
1	未来に生きる力を持った子どもを育むまちづくり	148
2	学びやスポーツを生きがいに高めるまちづくり	150
3	歴史と伝統に彩られた文化と誇りあふれるまちづくり	152
第4章	総合計画の推進に当たって	156
1	計画の運用管理	156
2	確かな財源に基づく政策推進	157
3	分野別主要計画の管理	158
4	重点プロジェクトの推進を目的とした事業査定の実施	158

資料編

1	用語解説	165
2	市民の声アンケートの結果概要	172
3	財政フレーム	176
4	策定経過	180

